

タイトル	<p>ゆかた DAY<sup>プラス</sup></p>
課題	<p>&lt;自分の住んでいる地域の枠組みを超えて、郡上市内全体の良さを伝える。&gt;          ・郡上市内での地域の壁がある          ↳ 互いの良さが分らない、知らない</p> <p>八中の現状 70人中          郡上踊りに行かないが66人 ↔ 白鳥踊りに行かないが20人</p> <p>ついでに          50人          20人</p>
提案内容	<p>★踊りを通して八幡、白鳥の受け継いできた伝統を肌で感じ、良さを実感する。          9月下旬～10月上旬 3日 ゆかた DAYと同じように浴衣で行う。          中学生司会、進行 (?)大和          → ★郡上の未来を担う学生の<b>意志</b></p> <p>郡上踊りの歴史を、八中生在が語る          ↓          郡上踊りを八中生在が教える          ↓          郡上踊りを踊る</p> <p>★互いの良さを認め合える          ★伝統を受け継ぐ意志を育む          ★自分の地域、相手の地域の良さを新たに発見</p> <p>白鳥踊りの歴史を白中生在が語る。          ↓          白鳥踊りを白中生在が教える          ↓          白鳥踊りを踊る</p> <p>感想発表          地域の方、          保存会の方          +高校生(先輩)</p> <p>★伝統を受け継いでお下がった方の思いにふれる、受け継ぐ意志を示す。</p> <p>メールを配布し、色シテでグループで分かる          ↓          ★より深い<del>あり</del>地域をこえた交流</p> <p>iPad 動画</p>
見込める効果	<p>郡上踊りと白鳥踊りの枠組みを超えて郡上市全体の良さを伝えることができる。</p>
自分で 行う活動	<p>八中生          郡上踊りの歴史を語り          郡上踊りを教える          郡上踊りを踊る (選択音楽のおはよしの演奏)</p> <p>白中生          白鳥踊りの歴史を語り          白鳥踊りを教える          白鳥踊りを踊る</p>
協力者が 行う活動	<p>浴衣の借し出し、着付け } 地域の方、踊り保存会          おはよしの楽器用意 }          郡上市役所大和庁舎 駐車場 → 施設の方々</p> <p>(?)チラシ (?)看板          ↓          学校関係者の方々          地域の方々</p>

<p>タイトル</p>	<p>誰でも明るく暮らせる未来 <span style="float: right;">障害者も かんじやすい。</span></p>
<p>課題</p>	<p>耳が不自由な方に対して偏見や差別が少なくなつた時代だけど、理解されていないと思つたので考えました。</p>
<p>提案内容</p>	<p>① 講演会…学校で手話について講演会をして、協力してくれる人を募る。 → 協力者が集まらなれば地域の方も参加できる施設で講演会を開く。</p> <p>② 疑似体験…耳栓などの難聴に近い状態になる道具を使って、耳が不自由な方の気持ちを知る。</p> <p>③ 手話教室…日常で使える簡単な手話を年齢関係なく教えられる場をつくる。</p> <p>事例：郡上市手話サークルたんぽぽの会 (郡上市社会福祉協議会)</p>
<p>見込める効果</p>	<p>みんなが理解することで聴覚障がい者が暮らしやすくなる。</p>
<p>自分で 行う活動</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 広告作り…学校や地域に配布。</li> <li>・ 手話教室の講師…協力者に手伝ってもらいながら、自分達でできることを行う。</li> <li>・ 協力者、講演に来てくれる人の募集。</li> </ul>
<p>協力者が 行う活動</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 手話教室の講師 (例) 郡上市手話サークルたんぽぽの会 聴覚障がい者 → 経験や体験を伝えてもらう。</li> <li>・ 協力者、講演に来てくれる人の募集。</li> </ul>

## 2022年度 郡上の未来をつくるアイデアコンテスト 応募提案

タイトル	やさコレ
課題	<ul style="list-style-type: none"> <li>・農家の減少</li> <li>・お年寄りとお若者の関わりが少ないこと</li> </ul>
提案内容	<p>・郡上市では年々お年寄りが増えている。しかし、お年寄りが増えているということはその分知識と経験が豊富になっていると考えた。</p> <p>・そこで地元の食材を使ったご飯をお年寄りの方と一緒に考えて小冊子を作ることを提案する。</p> <p>・この小冊子は、ただ地元の食材を使った料理を考えるだけでなく、四季のそれぞれの旬の食材を使った料理や、地域ごとに料理を考え、様々なパターンの小冊子を作る。</p> <p>例) 春 桜餅の葉、郡上の山菜、高鷲の春待ちにんじん          夏 石徹白のとうもろこし、鮎、明宝のトマト          秋 白鳥のサツマイモ、ほうれん草          冬 高鷲の大根、石徹白の白菜</p> <p>作った小冊子は各地の道の駅などの観光客が集まる場所に置く。</p> <p>1回目の発表で利益が合わなくて農業を本業でやる人が減っており、それが農家の減少につながっているというアドバイスをもらったため、私たちの班では生産者を明確にしたり、地元の食材を食べることによる効果をポップで掲示したりして野菜の消費量を増やすことが農家の生産に利益が合うと考えた。</p>
見込める効果	<p>これらを行うことで観光客や地元の人に農業への関心を持ってもらい農家の減少を抑えると共にお年寄りの方とお若者が関わる機会が生まれる事、郡上の農産物の価値を上げることが効果として見込めます。</p>
自分で 行う活動	<p>そして、この提案を実行するために自分たちが行う活動は三つあります。</p> <p>一つ目は場所の提案、二つ目は小冊子の製作、三つ目は小冊子を宣伝するためのポップお製作です。</p>
協力者が 行う活動	<p>協力者には次の二つの事を行っていただきたいです。</p> <p>一つ目は道の駅などに小冊子、ポップを設置すること、二つ目は場所の確保です。</p>

2022年度 郡上の未来をつくるアイデアコンテスト 応募提案

タイトル	親子ふれあいパーク ～郡上に安全な遊び場を～
課題	子供が遊べる施設が少ないため、子育てしやすいように、子供が遊べる場所をつくる

提案内容

見込める  
効果

自分で  
行う活動

協力者が  
行う活動

タイトル	空き家を通して物々交換! ~学校で欲しい物を手に入れる!!! ~
課題	<ul style="list-style-type: none"> <li>・空き家が多い。</li> <li>・郡上市に閉校お学校がある。</li> <li>・少子高齢化により、学校備品が余っている。</li> </ul>
提案内容	<p>※例で説明したほうが分かりやすいので、例え話から...!!</p> <p>北高側 郡上北は、9割が黒板からホワイトボードへ。 そのため、以前使用していたチョークが大量に余っている。 じゃあ、空き家に持っていく!!</p> <p>白中側 チョークが無くなると、もしかしたら、空き家にあるかも。 ついては、ほうきがあるから持っていく!!</p> <p>こんな感じで備品を郡上市の学校で活用していく! SDGsにも繋がる! <u>少子化だからこそ、有効な活用を!</u></p> <p>④ 質の高い教育をみんなに ③ 住み続けられるまちづくりを ② つくる責任 つかう責任</p> <p>SDGs</p> <p>クーラー・暖房具 椅子・机・PCなど 運べない物は、 紙に学校名 電話番号を書いて空き家へ</p>
見込める効果	<ul style="list-style-type: none"> <li>・備品を再利用できる。</li> <li>・空き家の活用法を先生に知らせてもらえる。</li> <li>・学校と学校の繋がりができる。</li> <li>・先生が知る、大切な先生から将来の郡上を背負う子供へ!! 子供達の新しい行いに繋がる!!</li> <li>・SDGsを郡上の誇りにできる!!</li> </ul>
自分で行う活動	<ul style="list-style-type: none"> <li>・空き家の場所、中のデザインについて考える。</li> <li>・各学校へのお願ひ。+郡上市教育委員に説明。</li> <li>・協力してくれている方々への説明。</li> <li>・宣伝 ⇒ 学校にプレゼン動画を送る。</li> <li>・向があるか分かるように(Googleのスプレッドシート)インターネットを使った掲示板を作る。管理。</li> </ul>
協力者が行う活動	<ul style="list-style-type: none"> <li>・空き家の場所、デザインについて詳しい人に協力してもらう。</li> <li>・大人のマネージメントの方1,2名。</li> <li>・掲示板の作り方、管理の指導者。</li> <li>・資金集め。</li> </ul>

<p>タイトル</p>	<p>郡上を回れ! 『良良カー』</p>
<p>課題</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・本数が少ない(電車) = 待ち時間が長い</li> <li>・料金が安い = 行きたい場所に行きにくい</li> <li>・一定の時刻だけ混む(高校生が下校時間)</li> <li>・定期券が高い</li> <li>・利用車が減る → バスの本数が減る → 不便</li> <li>魔車 ← 更に減る ← 更に利用車が減る ← 不便</li> </ul>
<p>提案内容</p>	<p>そこで... ぐらぐら回る続けるバス 『良良カー』</p> <p>&lt;運賃&gt;          料金は距離ではなく、一回乗れば"200円ほど一定。          白鳥は白鳥、大和は大和など各交通会社で          小さい範囲で運行。バス停は主にスポンサーの会社の前。          ※登下校は共通のバス停で乗りつく。</p> <p>↓ ↓          とにかく利用者が使いたいように回り続ける!!</p> <p>例) 店で降りれば、買い物などで利益が出る。          ↓  <u>各店舗(スポンサー)に利益</u></p> <p>&lt;支援金&gt;          ・市・教育委員会          ⇒ 役場前のバス停          スクールバス</p> <p>&lt;スポンサー&gt;          病院、スーパーなどの各店舗</p> <p>バス停 &amp; 金額 によって          止まる回数変更</p>
<p>見込める効果</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・郡上まわりのバスとは違い、ぐらぐらスポンサーがつく</li> <li>・利用できる場所に直接いく</li> <li>・時間とお金に余裕が持てる</li> </ul>
<p>自分で 行う活動</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ホスターやスポンサーの方々への説明、パンフレット作り</li> <li>・バスを乗りつくすための時間の調整</li> <li>・似たような活動をしている市へアドバイスをとらう</li> <li>・PR動画を作成、放送局に頼み込んで流してもらう。              (または高校、小中学校など)</li> </ul>
<p>協力者が 行う活動</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・白鳥交通、長良川鉄道との兼ね合い</li> <li>・「良良カー」として活動するための国、県、市としての資料づくり。</li> <li>・私達が活動するための場所、資金集め。</li> <li>・PR動画を放送局に頼み込んで流してもらう。</li> </ul>

タイトル	水とおどりの町を片手に ~My Tote Bag~
課題	少子高齢化が進み、郡上市の人口が減少している。伝統文化が継承されず、活気がなくなる。
提案内容	<p>郡上の魅力を巡りつつ、自分だけのトートバックを。 今までとは違う新しいスタンプラリー</p> <p>無地のトートバックを配布し、観光名所に設置したスタンプを押しながらオリジナルのトートバックを作る。また、観光名所を巡りながら郡上の良さに触れ魅力を感じてもらう。そのバックは思い出に!</p> <p>① トートバック配布 旧庁舎記念館でトートバックを配る。</p> <p>② 観光名所を巡る スタンプスポット</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・やなかのこみち</li> <li>・サンプル工房</li> <li>・宗祇水</li> <li>・いかわの小径</li> <li>・八幡駅</li> </ul> <p>あえてルートは定めない! 町内の飲食店や他の観光地などなど自由にまわる中でスタンプラリーも楽しむ</p> <p>スタンプを押したトートバックをSNSに投稿したら郡上市内のお店で割引、特典に! 高齢な方や子供連れなど長時間の移動が大変な場合はバスの利用を紹介! 広い年齢層に楽しんでもらう。</p>
見込める効果	より多くの人に、郡上での楽しい思い出作りをしてもらい魅力ある街として活気を取り戻す。観光名所として広まることで、伝統文化の継承や定住が進む。
自分で行う活動	<ul style="list-style-type: none"> <li>・スタンプの設置の許可</li> <li>・トートバック配布</li> <li>・飲食店や観光地にお問い合わせ (この企画への協力、理解)</li> </ul>
協力者が行う活動	<ul style="list-style-type: none"> <li>・スタンプのデザインを応募してもらう (対象:小中学生)</li> <li>・トートバック仕入れ</li> <li>・トートバックの値段について交渉 (観光協会などへ)</li> <li>・広告、宣伝</li> <li>・スタンプの設置</li> </ul>

タイトル	TABI TABI お得-ホンコース
課題	<p>凌霜を通して、TABI TABI 郡上というサイトがあることを知って、知名度がない、興味をもってもらえていないという課題があると思った。TABI TABI 郡上を盛り上げるために私たちは、小中学生向けのモデルコースを提案する。</p>
提案内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>・TABI TABI 郡上のTABI TABIクーポンを使ったモデルコース</li> </ul> <p>インドア体験コース { サンプルビレッジ岩崎 ・タカラギザリ-7-7ルーム      ※所要時間 約4時間 }      ・紙刀集 ・ヤナ(クーポンなし) 宗祖庵 } 通常よりも 1200円おトク!</p> <p>アドベンチャーコース { ・シイライン ・ウッドアドベンチャー      ※所要時間 約1日 }      ・牧歌の里 (クーポンなし) ・阿弥陀が滝(クーポンなし) } 400円おトク!</p> <p>自然コース { ・ラッパニク ・鍾乳洞(クーポンなし)      ※所要時間 約4時間 }      ・Orkハギー・セブコイ ・ヤナ(クーポンなし) } 5000円おトク!</p> <p>実際に体験して感じた魅力を体験談としてサイトに掲載できるようにする。</p>
見込める効果	<p>小中学生向けのモデルコースを提示することで、小中学生や、ファミリー層へのTABI TABI 郡上の知名度を高めたり、TABI TABI クーポンの使用率を上げることができる。</p>
自分で行う活動	<ul style="list-style-type: none"> <li>・小中学生から見た魅力的なモデルコースの提案。</li> <li>・体験談の作成</li> <li>・プリントを作成し、市内の小中学生に配布する</li> </ul>
協力者が行う活動	<ul style="list-style-type: none"> <li>・TABI TABI 郡上への掲載</li> </ul>

<p>タイトル</p>	<p>八幡朝市</p>
<p>課題</p>	<p>観光客が少ない。 廃棄野菜がある。 地域でつくったものを食べる機会が減っている。</p>
<p>提案内容</p>	<p>観光客や地域の人をターゲットにした「八幡朝市」をつくる。          ↳ 郡上八幡城下町プラザで行われている城下町朝採り朝市を工夫して改良する。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>野菜、花、民芸品、名産品などを販売</li> <li>音楽(郡上踊り)を流す。 <span style="border: 1px solid black; padding: 2px;">飲食スペースを設置する</span></li> <li>↳ 明るい雰囲気</li> <li>無人販売と有人販売を選べるようにする</li> <li>↳ 負担(減) ↳ お客さんとコミュニケーションをとれる</li> </ul> <p>旧庁舎記念館前 毎月第1日曜日 8:00~12:00</p> <div style="border: 1px solid black; border-radius: 50%; padding: 5px; display: inline-block; margin-top: 10px;">             観光客の32.3%が買い物あてに訪れている         </div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; display: inline-block; margin-top: 10px;">             朝から行うことで、午後から観光してもらえる         </div>
<p>見込める効果</p>	<p>郡上の魅力を知ってもらい、より多くの人に郡上に来てもらう。          廃棄野菜が減り、地産地消につながる。 <u>活気あふれる郡上に</u></p>
<p>自分で行う活動</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>チラシやポスター、SNSを使って宣伝する</li> <li>野菜を運ぶなど出品者のサポート</li> <li>お金の管理</li> </ul>
<p>協力者が行う活動</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>商品の運搬、販売</li> <li>テント、スピーカー、CDの貸し出し</li> <li>場所提供</li> </ul>

タイトル	郡上八幡鬼ごっこ
課題	<p>寒い時期          ・冬に観光客が少ない → 町に活気がない</p> <p>冬の観光客数のデータ H30          8月 約100万人          11月、12月 約35万人</p> <p>※差がある</p>
提案内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>・八幡町内で範囲を決めて20〜40人ほどで鬼ごっこをする。</li> <li>・ミッションを設け、八幡の魅力に気づいてもらう。 → 名所の写真を撮り</li> <li>・主に、観光客が少ない時期に開催 → カバーする 魅力に気づいてもらう</li> <li>・景品として特産物や商品を用意し、活性化につなげる</li> <li>・ハンターは、分かりやすい服を着させる。</li> <li>・別のイベントと協力して行い、参加者を増やす。(スペシャルイベントとして)</li> </ul>
見込める効果	<p>観光客が少ない時期の人数を増やす。</p>
自分で行う活動	<ul style="list-style-type: none"> <li>・審判をやる。</li> <li>・町ごとに範囲を決める。 → 名所を囲んだ範囲</li> <li>・市に交通規制をお願いする。 → トラブル防止 事故防止</li> <li>・住民の人に許可をとる。 → チラシやポスター作り、家を周って許可をとる。</li> <li>・その活動を広めるために、SNSを利用して広める (ハッシュタグなど)</li> <li>・ハンターを決める。(すいせん) 郡上高校 陸上部に協力してもらう</li> </ul>
協力者が行う活動	<ul style="list-style-type: none"> <li>・市に交通規制をしてもらう。</li> <li>・住民の人に認可</li> <li>・ポスターやチラシを印さしてもらう。(先生)</li> <li>・この企画に積極的に参加してもらう。(みんな)</li> </ul>

<p>タイトル</p>	<p>My life “郡上八幡” -笑顔を生み出す見守りの町郡上-</p>
<p>課題</p>	<p>観光客の減少により、町の活気が減り、そこから商売が成り立たなくなる経済の縮小や、郡上を離れる人の増加など人口減少につながっているから観光客を少しでも増やしたい。</p>
<p>提案内容</p>	<p>郡上の魅力を伝えるPR動画を作成。          「中学生だからこそ撮れる動画」をコンセプトに日常、普段の郡上の様子を撮影する。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>◦自然 (川・魚 など) → 川で遊ぶ人の笑顔 など</li> <li>◦町 (城・町並み・長良川鉄道・地元の人々の温かさ など) → 登下校時の挨拶 など</li> <li>◦文化 (食品サンプル・郡上おどり・郷土料理 など)</li> </ul> <p>3つをテーマとして、中学生の日常にある郡上八幡を伝える。          視覚的な部分だけでなく、耳で感じられる魅力も含めた動画にしていく。          通学路での地域の人との挨拶や表情などの日常にある人の温かさを動画にしていく。</p>
<p>見込める効果</p>	<p>動画を見て郡上に興味をもち、郡上に訪れる人が増える。魅力溢れる郡上で暮らす中学生を見て、ここで暮らしたいと思ってもらえるかもしれない。</p>
<p>自分で 行う活動</p>	<p>動画の企画、撮影、投稿</p>
<p>協力者が 行う活動</p>	<p>撮影許可          撮影への協力          撮影場所の提供</p>

タイトル	とりにこになーれ♡ 郡上ステッカーコンテスト
課題	県外の人に郡上の魅力が広まっていない。
提案内容	<p>郡上をアピールするステッカーを作り郡上の魅力を 他県にもアピールする。 そのために郡上市内でのステッカー案を募集するコンテストを行う。</p> <p>↳ 夏休みの宿題で小中学校に配って抽いてきてもいい。(小5,小6,中1,中2,中3) 大人の人を対象に(市役所にチラシを置かせていただく。 道の駅・回覧板)</p> <p>↳ 審査して選んだ物をステッカーとして作成し配る。(小中学校 市役所)</p> <p>↓ 賞によって郡上の特産物を 郡上発祥のスクリーン印刷 プレゼント。⇒ 郡上のお店に 協力してもらおう</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: fit-content;"> <p>ステッカー イベントのQRコードや ハッシュタグを掲載する。 → さらにつなげる 作成の費用は観光協会に協力してもらおう or 募金</p> </div>
見込める効果	<p>県外の人に郡上の魅力を広めより多くの人々が『いそみえ』となる郡上につながる。 郡上市民はステッカーをつくる中でさらに郡上の魅力を再確認してもらえよう。</p>
自分で 行う活動	<p>チラシの製作 → チラシの配布 ステッカー審査 地域のお店のお願い イベントハッシュタグの作成 ( #郡上ステッカーコンテスト #グッド郡上プロジェクト ) ステッカー案の作成 観光協会へのお願い QRコードの掲載 → 郡上のイベントを発信しているアカウントに 飛べるようにする。</p> <p>このハッシュタグのついた 投稿数合計 500件を 目指したい。</p> <p>郡上のイベントの 最新情報を入手できる。</p>
協力者が 行う活動	<p>景品の用意 (地店の方へ) 積極的に関心を持って参加していただく (みなさん)</p>

タイトル	八幡QRマップ
課題	今の地図では目的地への行き方やその場所の魅力が伝わりにくい。また、魅力があるのににもかかわらずあまり知られていない店や場所がある。それを新しく観光客が知る方法が少ないことが課題につながっている。
提案内容	<p>1 QRコード付きの地図をつくる。</p> <p>2 QRコードを読み取ると、その場所への行き方とホームページにとつなぐ。</p> <p>3 この地図を八幡の町中に設置する。</p> <p>(QRコードをつける場所)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・郡上八幡城</li> <li>・郡上八幡博覧館</li> <li>・宗祇水</li> <li>・いかわこみち</li> <li>・やなか水のこみち</li> <li>・食品サンプル工房</li> <li>・カンミナ</li> <li>・ヤマネユトナリ</li> <li>・宗祇庵</li> <li>・翔太のうどん</li> <li>・団子茶屋</li> <li>・コボコボ</li> <li>・中庄</li> <li>・わかば</li> <li>・ココナ</li> </ul>
見込める効果	お入浴している場所の今以上の魅力を観光客に対して伝えることができる。
自分で 行う活動	・地図にQRコードをつけて、アクセスできるようにする。
協力者が 行う活動	・町中に地図を設置

タイトル	<p>廃校 キャンプ</p>
課題	<ul style="list-style-type: none"> <li>郡上市内の子ども の数が減り、廃校が増えている。</li> <li>郡上から出ていく人が多い。</li> <li>自然について知っていることが少ない。</li> </ul>
提案内容	<p>参加料 2500円 日帰り：2000円 テント料金 550円          廃校を有効活用 → キャンプ          郡上市内の廃校で郡上の子供や若者をターゲットとし郡上の自然を遊びで郡上の良さを再確認させる</p> <p>＜具体的な内容＞          ・ラフティング → 木の豊かさを味わい          ・BBQ → 郡上の食材を使って地産地消</p> <p>＜可能な事＞          ・都合が合わない時に応じて日帰り可能          ・食材の持ちこみ</p> <p>＜主な活動内容＞</p> <p>八幡第小学校 郡上踊り、宝探し、五平もち作り、花火          西和良小学校 本格的なキャンプ、バームクーヘン作り、花火          大和 川遊び(つかみどり)、郡上の食べ物(明字フランク、ケルン)、花火</p>
見込める効果	<ul style="list-style-type: none"> <li>使われなくなった廃校を再利用できること</li> <li>人との関わり</li> </ul>
自分で 行う活動	<ul style="list-style-type: none"> <li>場所の確保</li> <li>ゴミ拾い</li> <li>受け付け</li> <li>ボック作り</li> <li>バームクーヘン → 竹とり</li> </ul>
協力者が 行う活動	<ul style="list-style-type: none"> <li>道具と材料の準備</li> <li>お金</li> <li>ラフティング</li> <li>学校貸し出し許可</li> </ul>